

# 医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。  
研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、  
【問い合わせ先】へご照会ください。

## 【研究課題名】

日本ステントグラフト実施基準管理委員会レジストリーデータを用いた弓部大動脈瘤に対する  
In situ fenestration 法(逆行性開窓法)を用いたステントグラフト治療成績の解析

## 【研究の概要】

### 研究の目的

弓部大動脈瘤に対する頸部分枝再建を要するステントグラフト術の歴史は未だ浅く、治療効果については十分に明らかにされておりません。本研究はこの治療を施行された患者さんの治療成績・効果を評価し、この治療法の安全性の確率と質の向上を図ることを目的としています。

### 研究期間

承認日～2024年12月31日まで、研究の実施を予定しています。

### 対象となる方等

研究機関：附属病院

対象となる方：弓部大動脈瘤の患者さんで、上記研究機関で2016年4月1日～2024年12月31日の間にIn situ fenestration 法(逆行性開窓法)を用いて弓部大動脈瘤の治療を受けた方・またはこれから受ける方のうち、日本ステントグラフト実施基準管理委員会のステントグラフトの追跡調査研究(本学倫理委員会承認番号：32-249)に参加されている方・または参加される方

### 研究に利用する試料、情報等

情報：診断名、年齢、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、心電図検査)

当該研究における研究計画書や研究方法に関する資料の入手・閲覧を希望される方は下記までお問い合わせください。

他の機関(検査会社等含む)へ試料や情報等を提供する方法

他の機関への情報の提供はございません。

## 【問い合わせ先(対応時間：平日 09:00～17:00)】

東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科

研究代表者：大木 隆生(おおき たかお) 電話：03-3433-1111 (内線：3401)

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。